

新山協ニュース

▲ 発行者 平田大六 ▲ 発行所 新潟県山岳協会
〒940 長岡市学校町1-12-23 室賀輝男方 TEL 0258-32-0428

新潟母子里研究会十四才に

同研究員 横山征平

北海道地図をひろげ、道央の町旭川市からJR宗谷本線を80km程北上すると、道北の町名寄市に着く、ここで深名線に乗り替え、35km程で三ツ目の北母子里駅に着く。この駅を下車したところが私達が2月になると、渡り鳥のように出かけて行く母子里(モシリ)集落である。

今から14年前3人の関川村山の会会員が北海道厳寒の2月、幕営で道北旅行をした折り、昭和53年2月17日に、日本最寒気温のマイナス41.2度を記録したこの地、母子里の存在を知ったのです。さっそく山の会有志で、新潟母子里研究会を結成し、会長の渡辺竜吉、副会長の平田大六が中心となり、マイナス40度の体験を目指し、準備に入ったのでした。中国北部やシベリヤ奥地でなければ体験できないと思っていたことが、国内で実現可能となり、翌54年2月ロマンと、不安が交差する中で、第1回目の遠征となりました。以来14年間

あきもせず続いた魅力は何んであったのだろうか。先ず、これまでメインとして通い続けた母子里は四囲を2、3百米の山に囲まれ、丘陵地形で、周囲100kmの朱鞠内湖に接している。集落は開基60周年を迎えたばかり。酪農と林業が主産業の戸数40戸余りの歴史の新しい集落だが、役場に出るのに1時間、毎年11月には根雪となり翌年5月まで酷寒の日が続くという。

私達が訪れる2月上旬は冬期一番の酷寒期で、前述の地形条件が放射冷却現象の発生に適しており、明日は冷え込むという前日は昼過ぎからマイナス15度位になり、緊張させる。明け方一番冷え込むが、30度を越えるころになると、周囲の物音の反響が鈍ぶり、深海の世界に似て不気味である。家々から立ち昇る煙突の煙もにぶくゆらぐ、小鳥の鳴き声もと絶え、遠くに近くに立木が裂ける凍裂の音が、不気味だ。体から発散した水分

が、霜となりテントの内張に附着し、耐えきれなくなり、夜中にバラバラ顔に落ちて安眠できない。

キャンプの朝は早い、明方水銀柱は下方に溜りマイナス35度にある。金属音のする雪を踏みしめ、外に立つとダイヤモンドダストの乱舞にしばし見とれる。昨夜の食べ残し、野菜は凍りつき使い物にならない、日本酒はロウを固めたようになり、朝の乾杯はお預けである。ウイスキーはオイル状になり飲むでも口を刺激しない。缶ビールは破裂しうらめし気に転がっていた。

初回の朝私達が生きている心配でテントまで見舞に來てくれた地元の人があったことを今でも研究会の語りぐさになっている。

地元では世の中には物好きもあるものだと言葉がなごむが、めだたの朝にならないと、あてにならない。

国道は三方向から入れるが、冬期は当日にならないとこれまた当てにならない。この三方向から母子里入りを1線ずつ3年計画でつづす計画も達成できた。荷物はずりにたよったが、前を歩く隊員が見えないほど降られたときはソリ

登山用品専門店

— 信頼できるパートナー —

大新スポーツ

新潟市東堀6 ☎(025)222-3736

が没し閉口した。道中いやしくウイスキーをおおったら金属のコップが唇に張り付き閉口したことがある。このソリ訓練も完了しやれやれと思っただのもつかの間、平成2年にはさらに一線開通することになり、来年は新道への挑戦が残った。

14年間に厳寒でのワカサギ釣りも見せてもらった。釣り上げた魚は数秒で冷凍に変わってゆく様に母子里の厳しさを

協会の近況報告

理事長 平田大六

日本海に沿って南北300km以上に延びる新潟県は、県境の山々が表日本、裏日本と言われるような分離の役目を果している。この屏風に穴を開け、鉄道、新幹線、高速道で、首都圏の人達から気軽に容易に新潟県まで出掛けて、山に登ってもらえる環境が整ってきた。

朝日連峰、飯豊連峰、越後三山、谷川連峰、頸城三山、北アルプス連山等々名山を持つ県内で、現在協会に75団体が加盟し、構成人員3700

見せつけられた。イグルーの構築も体験した。

14年間の成果を伺われると困るが、ある集落を毎年同一時期に訪れ、社会の推移により変ってゆく姿を見せてもらったことであり、酷寒雪中生活を事故もなく体験できたことである。いつかきつと大陸

でこの成果をためすことを夢見て、年令をストッブしておきたい。

名である。県規模、山の割合からすると、団体数、人員が少くない。これは山国より雪国のイメージが強い当県において、80を越すスキー場とスキーヤーの数からして、若者の構成率が上がらない原因の一つになっている。

雪と言えば冬山である。今年も何件かの遭難事故が世間を騒がせた。新潟の雪は一晩で予測困難な程降る。暖冬と言われても、残雪が例年通り

6月7月まで有る山々では、山での冬の厳しさは変わらな

かったことが伺えることになった。死に装束の山へ出掛けるのだから、登山者もそれなりに覚悟して入山する必要があると思う。スキーツアーに出掛け、ゲレンデ脇で凍死の事故も発生するくらい、新潟の冬は荒れることがある。

海外遠征は各加盟団体とも希望が強く、ヨーロッパ、ニュージーニア、アフリカ、パキスタン、ネパール等単独で頑張っている会もある。協会も

1981年に韓国の晶元山岳会と姉妹締結を結び、交互に訪問しあい、季節を変え、山を変え、昨年で6回目の交流を深めた。また中国への関心も高く、長白山(白頭山)への登山、大興安嶺への調査隊を派遣した。昨年は中国内の事情で見送ったが、政情が安定したらさらに内陸部を計画中である。

自然保護問題は県内各地に見出すことができる。ブナ林の保護問題を筆頭に、山城開発は毎年幾つかのスキー場がオープンする。リゾート法により、さらにゴルフ場レジヤランド開発の話も何件か聴く。ねばり強く反対する住民はどつしても少数になり、

過疎地を避け、街場へ出て生活したい住民の、長い間の苦しい生活からの決別者も多い。「小さな反対の声、大きな開発の力」地球規模で考えた場合、こんなに便利にして、豊かさを追い求めていて善いのだろうかと考えさせられる。

自然保護指導員を増やし、各地域の自然保護問題に取り組む体制強化をもっと計る必要がある。

中・高齢者対策は、県遭難対策防止協議会でも取り上げられ組織立って取り組むことになった。協会構成人員も中・高齢者が多いが、基礎知識はあり、経験豊富な人達なので、体力の不調、気候の激変、読図力等難問に突き当たっても、対処できる判断力を持ち合わせている。未組織者の場

夏
の
体
験
自然いっぱい
苗場山で
六年 相沢 奈織

合、暇になったからレジャー型登山をする人達が増えてきたもので、登山の知識は乏しく、交通の便が良い観光地型登山を出発点にして気軽に掛け、徐々に体力とかけ離れた目標を掲げることにより、問題を発生させる。事故防止に登山講座を各地で取り組んでいただきたい。

今年の協会事業計画は4月22日評議員会で決定をみた。今年も色々課題を背負って

の事業内容である。各委員会担当者の努力に敬意を表したい。また協会事業が成り立つのは、加盟会員各位の協力のたまものと思う。各地の山中で、協会の親交を深め、内容のある報告をニュースを通して皆様に届けられることを期待したいと思います。

長岡市立川崎小学校
日の出を見たことでした。ハイキングは石や岩がゴツゴツしてとても歩きづらい長ぐつをはいてもズボンがよごれてしまいました。でも中の芝までがんばって行きました。

次に生まれて初めて見た「日の出」とてもまぶしく、目がつぶれそうでした。待つ時間はとても長く感じられ、太陽が少し見えた時のかんげきは涙が出るほどでした。この自然いっばいの苗場山がいつまでも変わりなく、そして自然を私達を守るようにしなければいけないと感じました。

日の出のしゅん間

六年 南雲 崇

緑の学校で一番心に残ったのは日の出を見ることができたことです。

ぼくは、まだ一度も山から太陽が出てくるしゅん間を見ることがなかったで、とてもドキドキしてしまいました。ねむいのをがまんして、四時ごろ、寒い外で日の出を待ちました。

山のきわがだんだん明るくなってきました。「あ、きれいだな。」日が出てきました。まだまぶしい光ではなかったで、とてもきれいでした。緑の学校での一番気持ちよく、生まれて初めてのいい時でした。

林間学校での

テント作り

五年 渡 辺 誠之

林間学校で、一番心に残ったことはテント作りだった。ぼくは、1班で、平らな所でもよい場所だった。けれど、トイレのすぐ近くだったことが気にいらなかった。テントの道具のある場所も、近いので、すぐ持ってこられた。さっそく作業へうつった。1班の男子6人で力を合わせて作った。練習の時のことを、一つ一つ思い出しながらいねいに作った。みんなで力を合わせて作ったテントで、一晩すごしたことがとてもいい思い出になった。これから、「みんなで、力を合わせる」を大切にしていきたい。

心に残った

キャンプファイヤー

五年 白 井 秀 範

ぼくが一番心に残ったのは、夜にやったキャンプファイヤーだった。まっ暗な山の中、白い衣しようをきた火の神が現われ、ぼくたちの「友情の火」が点火された。もえあがった火の中で、みんなの顔が

ぼっかりとうかんできた。みんなの班がやった出し物は、とてもおもしろかったし、みんなが歌った歌は、今でも忘れません。すぐく火がもえていたので、消えたときは、少しさびしい気がした。それから星を見た。すごくいっばいあってきれいだった。星が近いように感じた。ふだんでは見られない星座も見れて勉強になった。

ねりんピックびわこ大会案内

登山交流大会

9 大会規定

- (1) 1チーム3人とし男女混成とする。(チーム内にはリーダーを置く。)
- (2) 順位の決定は、課題得点と所要時間得点の合計点で行う。
- (3) コース途上には、昼食ポストを設定する。ここでは必ず昼食をとり休憩する。
- (4) 課題は、①現在地の確認、②スケッチ、③その他とする。
- (5) 所要時間得点は、予め決められた時間内にゴールすれば満点とする。
- (6) 雨天決行とするが、競技が実施不能な時は主催者が判断を行い連絡する。

- 1 主催 厚生省、滋賀県、全国健康福祉祭推進協議会
- 2 後援 (社) 日本山岳協会
- 3 主管 滋賀県山岳連盟
- 4 期間 平成2年9月29日(土)10月1日(月)(3日間)
- 5 会場 比良山系、滋賀郡志賀町
- Aコース 打見山、比良岳、北比良峠
- Bコース 北比良峠、釈迦岳、げんき村
- Cコース 八雲原、武奈ヶ岳、北比良峠
- 6 参加募集チーム
 - (1) 各都道府県・指定都市 1チーム(3人)
 - 滋賀県 10チーム(30人)
 - 合計 67チーム
 - (2) コース別チーム数は次
- 7 大会日程
 - (1) 開会式 9月29日(土) 14時30分
 - 志賀町民センター
 - (2) 競技 9月30日(日) 8時00分
 - 比良山系
 - (3) シルバー登山者フォーラムデイスカッション 9月30日(日) 17時00分
 - 志賀町民体育館
 - (4) 健康づくり教室 9月29日(土) 15時00分
 - 志賀町民センター
 - 10月1日(月) 9時30分
- 10 表彰
 - (1) コース別に、上位10チームに、優秀賞とメダル

文部省登山研修所事業案内

1. 研 修 会

名 称	季別	実 施 期 間	定員	実技会場
大学山岳部リーダー研修会	夏山	8月25日(土) ～8月31日(金) (7日間)	50	剣 岳
	冬山	平成3年3月2日(土) ～3月8日(金) (7日間)	50	大日岳
山岳遭難救助研修会	夏山	7月27日(金) ～7月31日(火) (5日間)	40	雑穀谷
高等学校・高等専門学校 登山指導者研修会	夏山	8月4日(土) ～8月8日(水) (5日間)	30	剣 岳
集団登山指導者研修会 (国立立山少年自然の家 との共催)	夏山	8月18日(土) ～8月21日(火) (4日間)	30	立山周辺

2. 講 習 会

岩 登 り 講 習 会	夏山	9月12日(水) ～9月16日(日) (5日間)	40	剣 岳
山 岳 ス キ ー 講 習 会	冬山	平成3年2月8日(金) ～2月12日(火) (5日間)	30	大日岳 又は 皷 崎 山

3. 参加にあたって

経 費 入下山に要する交通費、食費、山岳保険料、雑費などの実費のみ

携 行 品 個人装備・健康保険証・行動食

宿 泊 登山研修所及びテント又は雪洞泊

交 通 案 内 J R 富山駅下車～富山地方鉄道立山線立山駅下車～研修所
〒930-14 富山県中新川郡立山町千寿が原

参加申し込み 文部省登山研修所 ☎(0764)82-1212

問 い 合 わ せ 各研修会・講習会の詳細については登山研修所までお問い合わせ下さい。
開催要項の請求は返信用切手(72円)を同封の上お申し込み下さい。

頸城駒ヶ岳
期日 6月3日
申込 あげぼの山の会
電話 0255-155-22687

明星山
期日 6月10日 8時より
集合場所 小滝公民館
申込 いりや山岳友会
電話 0255-152-8707

山開き情報

申込みの場合、住所、氏名、年令、所属山岳会を明記して下さい。

健康な方はどなたでも参加できます。特別な経験、技術は不要です。

申込先及び照会先
海外登山委員会
田中純夫まで
新潟市川岸町2-13-17
☎025-1267-2743

①イスラマバード
②ギルギット
③タルシン
④ナンガ・パルバットのルパール側トレッキング
⑤シャイギリ・ピーク
⑥マゼノ峠(5360M)
⑦を越えてナンガ・パルバットをルパール側からディアミール側へ
⑧イラストラマバード
⑨イラストラマバードコース概要については隊員が固まってからさらに詳細につめる予定です。

を授与する。
(2) その他のチームに、敢闘賞としてメダルを授与する。
(3) その他特別賞を授与する。
11 資料希望者は、協会事務局まで申し込むこと。

海外登山の御案内

海外登山委員会

このたび海外登山委員会では、パキスタン北部、カラコルムでのトレッキング及び登山を計画いたしましたので御案内いたします。参加希望者

は4月末日までに申し込み下さい。
計 画 概 要
目標地域 ナンガ・パルバット周辺山域
期間 平成2年8月下旬
約2週間
費用 成田から成田までの総費用 約30万円
日程(予定)